

プロダクトデータシート

Sika® Remover-208

ひどく汚染された非多孔質表面用 溶剤系洗浄剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	溶剤系
色 (CQP001-1)	無色透明
施工温度範囲	5 ~ 40 °C
施工方法	ケバ立たないペーパータオルにて ワイプオン/ワイプオフ
保存期間	24 ヶ月 ^A

CQP = Corporate Quality
Procedure

A) 25°C以下の乾燥した場所で密閉容器に直立した状態で保存

製品概要

Sika® Remover-208は塗装された被着材用の無色透明な溶剤系洗浄剤です。Sikaflex®製品の除去にも使用されます。

製品の特長

- ひどい汚染の除去
- ほとんどの塗装面およびプラスチックに適している
- エアゾール缶で使用可能

適用範囲

Sika® Remover-208は、ひどく汚染された非多孔質被着材をあらかじめ洗浄するために使用されます。Sika® Remover-208は接着する前に塗装面をきれいにするためにも使用することが可能です。施工器具や汚れた表面から未硬化の余分なSikaflex®接着剤やシーリング材を除去するために、Sika® Remover-208を使用することも可能です。本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。使用する被着材に対する接着性と使用条件の適性の事前確認は必ず実施してください。

施工方法

未硬化物の除去

余分なSikaflex®の大半をヘラやスパチュラで取り除きます。布切れやタオルにSika® Remover-208を湿らせ、残った接着剤またはシーリング材をふき取ります。

表面の洗浄

塗装面はSika® Remover-208で湿らせた布切れやタオルで拭いてください。液体を布やペーパータオルに注いで溶剤で濡らします。汚染する可能性があるため、決してSika® Remover-208の缶の中にペーパータオルを浸さないでください。湿らせたペーパータオルで表面を拭いてください。洗浄力を保持するために定期的に新しいペーパータオルを使用してください。

溶剤が被着材の表面で乾燥(蒸発)する前に、清潔で乾燥したケバ立たないペーパータオルでふき取ってください。

白いペーパータオルに汚染物質が付かなくなるまで、最後の2つの手順を繰り返します。

塗装したばかりの表面など、注意が必要な被着材には使用しないでください。

毎回使用後はすぐに容器の蓋をしっかりと閉めてください。

重要項目

実際の被着材で事前に適合性の確認を実施してください。

Sika® Remover-208が透明ではなくなった(汚染)場合は、廃棄してください。

その他の情報

上記は一般的な情報です。個々の特別な用途については、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスにお問い合わせください。

なお、以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)

荷姿

スプレー	400 ml
缶	1000 ml
バケツ	5 l
ペール缶	20 l 50 l

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の変更に権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。